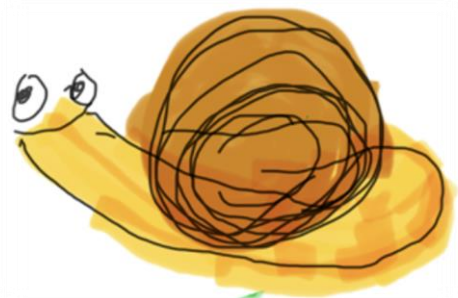


10C 10月

6月

第28号

鎌倉市立御成中学校
令和5年6月26日発行



【 あんなこと、こんなこと、ありました・・・ 】

3年修学旅行 in 岩手県 遠野市

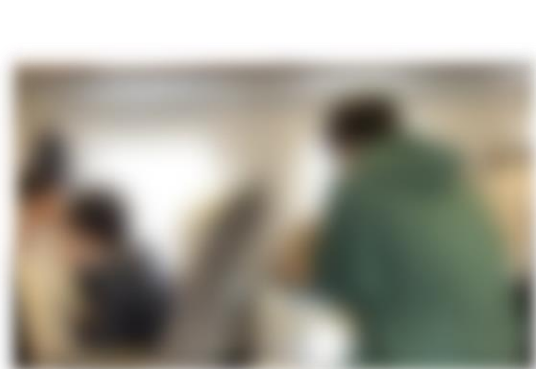


5月31日(水)～6月2日(金)、3年生が修学旅行に行ってきました。今年度の行き先は岩手県の遠野市で、御成中学校では初めての民泊という形での旅行となりました。民家での人とのつながりや体験学習から、生きる力を育むことがねらいです。

1日目は大船駅笠間口に集合。今の3年生は、修学旅行自体がはじめてという生徒たちです。だんだん人数が増えるにつれて、みんなのワクワク感が広がってくるようでした。東海道線で東京駅まで行き、そこからは東北新幹線で岩手へ。新幹線の中でお弁当を食べたあとは、気の合う仲間どうしておしゃべりやカードゲームなどをして、移動時間も楽しんでいました。新花巻から遠野へのバスに乗っているとだんだん建物が少なくなり、遠くの間山やそのふもとまで広がる田畑の、自然の雄大さに声をあげる場面もありました。現地について入村式を終えると、3～6名のグループごとに分かれ、民家の方に迎えられてそれぞれの宿に向かいました。夕飯もそれぞれの民家で用意してくださり、あとから聞いた話では、ジンギスカンや牛肉もあってとても満足していたようです。

2日目はそれぞれの民家の方に教わりながら農業や手仕事の体験をしました。ピーマン畑の体験では、ビニールの覆いをかぶせるための支柱を立てるお手伝いをしました。地面に支柱を刺すのはかなり固くて力のいる仕事でしたが、支柱の持ち方や力を入れる向きを自分たちで考えながら熱心に取り組んでいました。

最終日は、民家の方々に見送られながら遠野をあとにしました。遠野の方たちも鎌倉から中学生が来てくれたことをとても喜んでくれて、「また来てね」とバスから見えなくなるまで手を振ってくださっていました。残念ながらカッパには会えませんが、遠野での経験が良い思い出となることを願っています。





15日(木)、日本の文化に触れること、物を生産する工程に興味を持つことをテーマに、工場見学へ行きました。最初の目的地は小田原城です。難攻不落の城といわれるように、天守閣に向かうまでの道のりには、様々な工夫がなされていました。もし、敵が襲ってきたらどうしようか・・・という話しながら、石垣、堀、門等に注目しながら天守閣を目指しました。途中、花菖蒲に紫陽花と季節の花も見頃で、曇天の中でしたが心が晴れるような素敵な時間となりました。天守閣に入ると、城主である北条五代の歴史を辿ったり、小田原城再建の軌跡を学んだり、それぞれに興味をもちながら、大いに歴史文化に触れることができました。天守閣の見学を終えると小雨が降っており、昼食はマイクロバスのなかでとり、次の目的地である国立印刷局へ向かいました。



国立印刷局に到着すると、職員の方がすぐに迎えてくださいました。業務内容や、紙幣になるまでの工程、お札の偽造防止技術についての説明など、多岐に渡り勉強させてもらいました。生徒達は、お札の偽造防止技術がとても印象的だったのか、角度を変えて紙幣に貼ってあるホログラムを見たり、小さな“NIPPONGINKO”の文字を探したり、とても意欲的に活動していました。事前学習でも調べた新札についての解説や、実際に印刷する場面もみることができました。2024年の新札発行が待ち遠しいですね！！最後に一億円の重さを体感できるコーナーへいきました。こんな大金を持ち上げられるのかと、ワクワクドキドキしながら札束を持ち上げてみましたが、、、「あれっ・・・」思ったより軽かった。。という生徒からの感想でした。(*^^)v 将来、もっとたくさんのお金を持ち上げてみてね☆



教室にも梅雨がやってきました・・・



美術の時間に、にじみ絵による紫陽花を制作しました。山門は生徒が画像をみて描いたものです。傘はミズクラゲを表現しています。窓から風が吹き込むと、ゆらゆら揺れて、10組教室を泳いでいます。(^_-)-☆
季節を感じて、毎日を大切に過ごしましょうね！